

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名		公表日				
HIYOKO MUSIC新田教室		2025年 6月 23日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		今後も安全に活動できるようスペースの確保を工夫していきます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3	2		今後も子どもたちの人数に応じた配置を行い、職員間での連携を徹底し安全な支援ができるよう努めていきます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	玄関前にはスロープが設置してある	個々に合わせて整備していきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0		日々の清掃、消毒を徹底していきます
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	状況に合わせて個別で対応を行っている	個々の状況に合わせて個別の対応ができる環境を整えていきます
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎年実施している	保護者様からの意見を受け止め、より良い支援を提供できるよう努めていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々気になることがあった際は共有し、業務改善できるように工夫している	今後も職員間で意見を出し合い、効率の良い支援を提供できるよう努めていきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4	第三者による外部評価は実施していない	今後検討していきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	定期的に研修が行われている	今後も積極的に研修に参加していきます。研修に参加した職員は他の職員にも内容を伝達し知識向上を図ります
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	ホームページや情報発信システムで公表している	今後もホームページ等を活用して公表していきます
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	ケース会議の際に情報共有を行っている	ケース会議の際に全職員での情報共有を行い、共通理解の下で支援ができるよう努めていきます
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		個別支援計画を全職員で共有し支援計画に沿った支援を行います
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		今後も適正かつ具体的な内容が設定された支援計画を作成できるよう努めていきます
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		決められたプログラムの中でも全職員で意見を出し合い適切なプログラムの立案を行います

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	その月や季節に合ったプログラムを実施している	個々に合わせて様々な活動を考案し取り入れていきます
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		当日の利用児童に合わせた配置、役割分担を行いながら全職員で連携し支援を行います
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	気付いたことや気になることの共有を行っている	気付きや、反省点があった際は都度共有し共通理解を持ち支援を行えるよう努めていきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	当日中に記録を行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	・年2回面談時にモニタリングを行っている ・モニタリング時期以外も必要に応じて行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		ガイドラインの確認を行い、今後もより良い支援を提供できるように努めていきます
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	個々に合わせて自己決定できるよう支援を行っている	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	モニタリングや担当者会議に参加している	担当者会議等で情報共有を行い、一貫した支援が行えるよう工夫していきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	送迎時などに情報共有を行っている	丁寧に学校と連携を図り、連携した支援を行います
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0		必要に応じて情報共有を行います
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2		必要に応じて情報共有を行います
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		研修の機会があれば積極的に参加していきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		今後検討していきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	該当なし	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	毎日の送迎時に日々の活動の振り返りを行う時間を設けている	今後も保護者様との情報共有を行い共通理解を深めていきます
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		行政からの案内があった際は、必要に応じて情報を提供します
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に書面を確認しながら行っている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	3	面談時に意向を確認する機会を設けている	保護者様との情報共有を密に行い、利用児童様、保護者様の意向を確認しながら支援計画の作成を行います
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	4	実施できていない	今後検討していきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1	相談や申し入れがあった際は職員間で情報共有を行い対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	毎月のお便りを発行している	毎月のお便りやSNSを活用し情報発信を行います
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	実施出来ていない	見学や体験会の受け入れを今後も積極的に行っていきます 事業所行事については今後検討していきます
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		随時、情報の更新を行い周知していきます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1		災害時に備え、職員の動きや役割を定期的に確認していきます
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	契約時に確認を行っている	全職員で情報共有を行い発作時の対応方法についても共有を行います
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2		おやつを提供時は都度確認を行い、注意を払います
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		安全計画の内容を全職員で共有し、質問された際はすぐに答えられるよう努めています
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1		ヒヤリハットがあった際は報告書を作成後、全職員で共有し再発防止策を考え再発防止に努めます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	虐待防止研修を受講している	積極的に虐待防止研修を受講し、日々の支援の見直しを定期的に行います
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	契約時に説明し同意を得ている	行動制限について職員の理解を深め、全職員で共有を行います